

FORCE2013

The 9th Forum On Reliable Computer softwareE

in Matsuyama

ソフトウェア信頼性研究会 第9回ワークショップ

平成25年 12月11日(水)~12日(木)

開催地：愛媛大学 校友会館

主催：ソフトウェア信頼性研究会
ソフトウェア技術者協会(SEA)

協賛：一般社団法人
プロジェクトマネジメント学会
関西支部

1st Day

12月11日(水)

13:00- 受付

13:30-13:35 オープニング

13:35-14:30 基調講演

「エンピリカル・ソフトウェア・エンジニアリングにおける
再現性の問題」
伊藤昌夫

14:40-15:20 初参加者セッション

- 1.市田多加雄(株式会社NTTデータ関西)
- 2.小林靖知(株式会社SRA)
- 3.佐藤雄介(株式会社SRA)

15:30-16:45 学生セッション(1)

- 1.精度向上および高速化を目的としたギャップを含む
コードクローン検出手法の提案
村上寛明, 堀田圭佑, 肥後芳樹, 井垣宏, 楠本真二(阪大)
- 2.パラメータ値上の制約存在下における
ランダムテスト手法の提案
重岡大樹, 小島英春, 土屋達弘(阪大)
- 3.コードの不吉な匂いとコメント文の関連性について
藤井里沙, 天寄聡介(岡山県立大), 阿萬裕久(愛媛大)

17:00-18:15 一般セッション(1)

- 1.生産性に着目した類推法による工数見積りについて
天寄聡介(岡山県立大)
- 2.抽象化に基づくUML設計検証支援ツールの開発
横川智教, 天寄聡介, 佐藤洋一郎, 有本和民(岡山県立大),
宮崎仁(川崎医療福祉大)
- 3.実証的ソフトウェア工学における産学連携
松本健一(奈良先端大)

19:00-21:00 情報交換会

2nd Day

12月12日(木)

9:30-10:20 学生セッション(2)

- 1.オープンソースソフトウェアにおける
バグ混入コミットのトピック分析
椋代凜, 水野修(京都工繊大)
- 2.効率的なコードレビュー計画に関する考察
-- 0-1 計画問題としての定式化とフィルタリング --
井上慎也, 阿萬裕久(愛媛大)

10:30-11:45 一般セッション(2)

- 1.テストの履歴データを利用したテスト項目選択手法
小笠原秀人(東芝)
- 2.文部科学省「ソフトウェアイノベーション先導のための
研究教育プログラムの開発」実施報告
毛利幸雄(阪大)
- 3.ソフトウェア保守開発におけるソフトウェアツールの
利用について
石川雅彦(ソフトウェア・メンテナンス研究会Bグループ)

11:45-12:00 クロージング